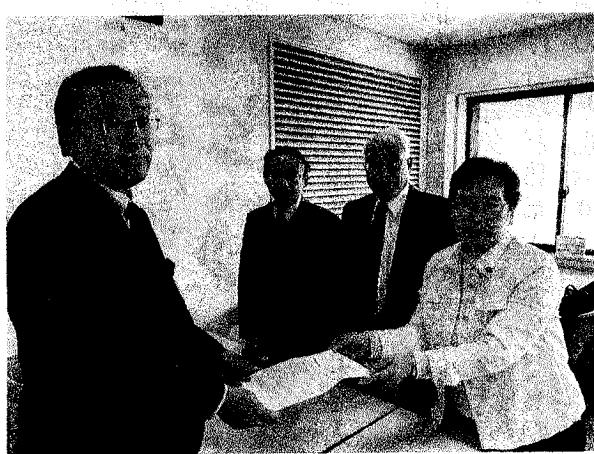


2020年3月22日

NO. 2034

日本共産党碧南市委員会
碧南市笛山町3-13-10
電話・FAX/42-8706身边方に役立つ
日本共産党生活相談所山口はるみ ☎ 42-8940 FAX 41-9904
岡本 守正 ☎ 41-5357 FAX 46-1595
磯貝 明彦 ☎ FAX 48-2718

日本共産党が県交渉 県は責任もって自治体病院守れ



国の自治体病院つぶし 押し返した力

県は「碧南市民病院は、市民からの要望でつくられたものですね。」

国は、新型コロナウイルス対策で3月末までの医療圈意見のまとめの期限を延長し明確にしていないとして「碧南市民病院始め5病院の協定締結は、今からがスタート」と課長補佐はのべました。5病院が何回かの会議を持ち、役割分担や協力体制を決めていくことになるといいました。

「今からスタート」とも

対応したのは、県保健医療局健康医務部医療計画課 岩下浩二課長補佐と上田智広主幹です。「西三河南部西医療圏、同北医療圏は碧南市民病院とみよし市民病院に対して再編統合は必要なしの結論となつたのでそのままに届ける」と応えました。

「医療圏の結論はそのまま国へ届ける」県

3月17日、日本共産党碧南市議団3人は、

牧田充生みよし市議とともに「碧南市民病院、みよし市民病院への国の再編統廃合撤回の要望書」(西三河地区委員会 宮本 昭委員長、連名)を県に提出し交渉しました。

岩下浩二課長補佐と上田智広主幹です。「西三河南部西医療圏、同北医療圏は碧南市民病院とみよし市民病院に対して再編統合は必要なしの結論となつたのでそのままに届ける」と応えました。

半田・常滑病院で独立 地方行政法人化の動き

半田・常滑市民病院は、2025年の半田市民病院の建替え開院時に「地方行政法人化」を進めようと、2018年7月から7回の会議を行いました。昨年9月15日には両市が協定を結んでいます。大村県知事の指示との声もあります。西尾市民病院も、同様に統合と法人化も視野に入っています。

コロナウイルスで 自治体病院の役割重視

地域医療の拠点として救急医療など不採算部門を担っているのが自治体病院です。新型コロナウイルスでも、感染患者の受け入れ準備も碧南市民病院では始まっています。予防、検査、治療を今後にならう事でしょう。国民の命と健康を守る自治体病院は、営利・経営優先の民間病院には果たせない大きな役割を持つています。

安倍内閣と碧南与党市

【要望事項】

① 西三河南部西、北部の両医療圏の各会議の論議の内容と結果

② 県として、国について、どうようにこの結果を報告するのかお示しください。

③ 国へ「再編統廃合」はしない地元の声をどう届けていくのかお示しください。

④ 県の見解、今後の方向性をお示しください。

⑤ 県として、碧南市民病院・みよし市民病院の存続の意思を表明してください。

議に問う

あくまで地域のみなさんが、今後のことは決めることです」と。しかし、国も県も「再編統合」をあきらめていません。日本共産党はさらに世論と運動を広げ「市民病院守れ」と市民のみなさんと力を尽くします。

碧南3月市議会は、日本共産党の議案提案権を駆使して「自治体病院再編統合のリスト

も国や市長に物言えない議員では、市民病院は守れません。日本共産党3議席こそ市民とともに闘える大きな力です。

コロナ対策の報告に質問禁止

3月17日、新型コロナ対策について市から報告がありました。

市民に不安広がっているのに与党会派は議員の質問は禁止に。沓名宏、石川輝彦議員は質疑を求める日本共産党に罵倒を浴びせました。国会では桜を見る会のウソやゴマカシ。碧南市議会では、議員が口封じとは民主主義のかけらもありません。

避難所・防災倉庫に マスク・消毒液・ 使い捨て手袋備蓄なし

碧南市には27カ所の防災備蓄倉庫があります。ところがマスク、消毒液、使い捨てビニール手袋などが一つもないことが日本共産党の調査で明らかになりました。ウイルス問題で発覚したもの、地震津波被害でケガ人が出た場合、素手で触ることはできません。情報もメールで同報無線、防災ラジオ、戸別受信機をやらない碧南市。お金優先市政では、市民の命やくらしは守れません。



碧南市政を変えたい! みなさんからの声ぞくぞく届いています

ゴミの立ち番やめて

●ご近所は高齢者ばかり、いつまで立ち番をやるのか。
2時間も立っていて体調を崩した人もいる。市はいつまでも市民の努力にあぐらをかいている。(千福町 75歳男性)

●ネットで共産党が立ち番廃止の議会質問をしているのを見た。
市内では、シルバーさんに頼んでいる町内会もあるとか。
自分たちの町内会では、とても廃止を言い出しにくい。
市は、廃止し刈谷市のように路線回収も検討すべき。
市はコミュニケーションを理由にしているが、市民の痛みもわからず「コミュニケーション」なんてよく言える。
(電話にて 匿名)

●夫婦で働いているが、立ち番では休職している。シルバーさん2人で充分。立ち番の永年の苦労を市はわかっているのか。
(湖西町 女性)

ゴミの立ち番やめて

●ご近所は高齢者ばかり、いつまで立ち番をやるのか。
2時間も立っていて体調を崩した人もいる。市はいつまでも市民の努力にあぐらをかいている。(千福町 75歳男性)

●ネットで共産党が立ち番廃止の議会質問をしているのを見た。
市内では、シルバーさんに頼んでいる町内会もあるとか。
自分たちの町内会では、とても廃止を言い出しにくい。
市は、廃止し刈谷市のように路線回収も検討すべき。
市はコミュニケーションを理由にしているが、市民の痛みもわからず「コミュニケーション」なんてよ

戦争法廃止・安倍改憲 発議許すな 19日行動

3月19日(木)
午前11時~12時
ヤマナカ前にて

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253
お気軽にご意見ご要望を

18歳まで医療費無料化を

●豊田、刈谷、岡崎で医療費拡大がされる。
なぜ碧南市はやらないのか。お金の損得ばっかの市長はもっと子どもを大事にし他市に負けない施策をしてほしい。(大学・高校生の母)

ドラッグストアーに早朝の列

●マスクがなくて、高齢者が午前7時から並んでいる。早くコロナの終息してほしい。

帰りは困る「くるくるバス」

●1時間ごとのくるくるバスに、ぜひしてほしい。
時間に合わせて市民病院に行っても、帰りのバスがなくタクシーできた。

●オレンジ、紫色のバスも3時間近く間がある。「8の字」出なく○にすれば30分に1回になるのは?

●バス停が遠く、足が弱い私は使えない。停留場の

衣浦衛生資源回収、動線悪すぎ

●焼却場の火事で、資源ごみ持ち込みが、し尿処理場の奥に移設された。広い場所なのに、動線が悪く車から何度も往復して資源回収場所に行かなければならない。

職員駐車場を川側に並べ、細長く駐車場を確保し、バック駐車を避けるべき。資源回収場所を駐車場と背中合わせでなく反対側にしてほしい。最悪台車くらい置いてほしい。

(3月26日の衣浦衛生組合議会で改善を求める
市会議員 山口)



碧南市議選3議席必勝へ 出発式のご案内

4月12日(日)

3市会議員とも、自宅が事務所です
午前9時30分~磯貝明彦事務所
若松町3-253
午前10時から~岡本守正事務所
笠山町6-29
午前10時30分~山口はるみ事務所
三度山町2-70-4

お話しします
衆議院議員
もとむら伸子

